



Vol. 538 令和元年 8月

NEWS



NPO 法人 横浜発明振興会

今月の行事

第 609 回 ハマ発明教室

と き 令和元年 8月 18日 (日)

PM 1:00~4:30

ところ 関内駅前ホール (加瀬の貸し会議室)
横浜市中区尾上町 4-56-2 加瀬ビル 154 4階

1. 作品発表とディスカッション
2. 発明研究会
「特許出願等に関する意見交換と議論」
3. おしらせ、その他

※今月は、第3日曜日の開催ですのでご注意ください。

顧問弁理士の 大貫和保先生による発明相談があります。

教室終了後、恒例の暑気払いを行ないません。
会費 1人千円。

9月のハマ発明教室 予告

と き 令和元年 9月 8日 (日)

PM 1:00~4:30

ところ 関内駅前ホール
横浜市中区尾上町 4-56-2 加瀬ビル 154 4階

1. 作品発表とディスカッション
2. 発明研究会 テーマ 未定
3. おしらせ、その他

商標出願 スマホでOK

来年度から 中小・個人の利便向上

特許庁は2020年度から、スマートフォンで商標出願ができるようにする方針を固めた。中小企業やスタートアップと呼ばれる新興企業の利便性を高め、知的財産の保護や活用につなげる狙いがある。

これまでも商標や特許、意匠(デザイン)などは、パソコンを使った電子出願が可能だった。ただ、パソコン向けの出願用ソフトをダウンロードしなければならない上、定期的な更新も必要で、利用者の手間がかかっていた。

このため、特許庁は一般的なブラウザ(インターネット閲覧ソフト)を使って商標を出願できるようにする。これにより、パソコンだけでなく、スマホでも出願できるようにする。19年度中に出願を受け付けるシステムの運用準備を終える計画だ。

これまで、商標を出願するには、指定の書類に登録したい文字や図形などを記載し、10項目前後の必要事項も記入する必要があった。今後は、スマホでもこうした手続を終えられるようにする。

商標の出願は増加傾向にある。18年は約18万4000件と10年(約11万3000件)比で62%伸びた。従来の文字や図形に加え、15年からは音や色彩、動きといった新しいタイプの商標も登録できるようになり、権利保護の意識も高まっている。

ただ、商標の出願件数に占める電子出願の割合は83%(17年)で、特許(99%)や意匠(92%)に比べると低い。商標は中小企業や個人による出願が全体の7割を占め、書類に不備がある場合の書き直しや再提出など、大企業に比べ負担が大きいとみられる。ウェブ出願では即時にエラーの表示や修正が可能で、出願者の負担軽減につなげる。

利便性が高まる半面、情報流出などのリスクもあるため、システムの安全性確保が求められる。 (読売新聞 8月5日)

=====**も く じ**=====

| | |
|------------|---------------|
| 研究会・講演の案内 | 2 |
| ハマ発明教室報告 | 2, 3 |
| 情報提供、お知らせ、 | 1, 3, 4 |

○8月のハマ発明教室のご案内

- 第一部 作品発表とディスカッション
- 第二部 発明研究会

テーマ:「特許出願等に関する意見交換と議論」

※顧問弁理士の大貫和保先生による発明相談
ができます

第608回ハマ発明教室(日曜発明教室)報告

関内駅前ホール(加瀬の貸し会議室)、7月14日に
開催しました。出席者 28名

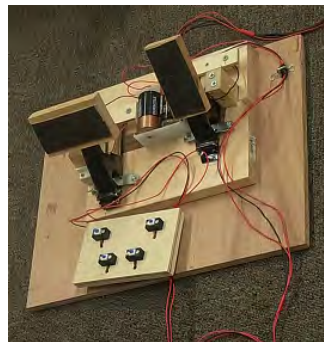
○第一部 ハマ発明教室作品発表

- | 作品名 | 発表者 |
|------------------------|--------|
| ② 延長コンセント【横型】【縦型】 | 木村 壮太氏 |
| ③ 車の急発進防止装置 | 大川 元一氏 |
| ④ 犬のフン取り器 | 北楯 征夫氏 |
| ⑤ 自動車のペダル踏み間違い 防止対策 | 大庭 實氏 |

投票の結果、次の方に賞が決まりました。

『最優秀賞』 11票

- | | |
|------------------------|-------|
| ④ 自動車のペダル踏み間違い 防止対策 | 大庭 實氏 |
|------------------------|-------|



自動車メーカー、関連機器メーカーからは防止、
抑制機器が商品化されている中、大庭さんが
高齢者自身の反射神経衰えに着目され、体得が
できる用具を提案されました。

70歳以上の高齢者、免許更新の際に自動車教習
所での実地運転で再確認が義務化されています
ので、これが普及されれば、ゲーム感覚で簡易
的に衰えを判断できると商材として良いかもし
れません。

『奨励賞』

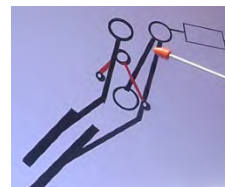
- ① 延長コンセント【横型】【縦型】 木村 壮太氏



試作サンプルの出来栄が良いと思います。
商品化するには、元の差し込みとの抜け止め、
延長の自由度、電気取締法の取得が必要となり
ますのでご検討してみてください。

- ② 車の急発進防止装置

大川 元一氏



昨今、多発している高齢者のアクセルとブレー
キの踏み間違い、パニック状態に陥り、踏み込
み過ぎ急発進を防止できるメカニカル機構(シ
ョックアブソーバーとばねとの連動)の提案で
した。試作品を作るのに2万円程かかったそう
です。

- ② 犬のフン取り器

北楯 征夫氏

屈まずにフンをキャッ
チできるのは良いです。
ただ、袋の保持方法と
輪の大きさが小型犬
専用ではなく、大型犬にも使えるようになると
いいですねと、盲導犬協会に携わっておられる
渋谷さまからご意見をいただきました。



○第二部 発明研究会

「アイデアを商品化しよう!その秘訣と実例」

講師: 理事 樋田成人弁理士

昨年の5月と7月の講演に引き続き、弁理
士であると同時に発明家でもある立場から、
自らのアイデアを商品化に導いた特許製品
「博士のIQデザインパズル」を例に、どのよ
うにして生まれたか、アイデア、ひらめきか
ら

商品化に至る体験を失敗談も交えてお話ししていただきました。

アイデアから商品化、販売までにたどり着くためには、登山をする例えで表現すると、一つ目の登山として、特許、実案、意匠、商標を申請し権利化を図る。二つ目の登山として、商品パターン、試作品と提案書の作成、企業探しとライセンス契約等、ライセンス化。三つ目の登山として、マーケット調査、販路の調査、販路開拓、販売契約、流通、事業契約、営業戦略など商品化・販売に係ることがもっとも難題となるので努力・努力・またしても努力が必要であるとの事でした。

アイデアひらめきの発端は、小6年生のお子様の算数授業をやっていて塾の問題を一緒に解くことから思いつかれたそうです。

失敗談としては、大阪の消しゴムメーカーにパズルを提案されたら、消しゴム製ブロックパズルの商品化ヒントになってしまったとの事でした。



○アイデア捻出に役立つ情報提供!

先月に続き、理事の齋木さまより意匠図面を手掛けられた、レタスやキャベツの鮮度を保持させるフレッシュキーパー(100均セリアで販売)について紹介がありました。この商品は茎に刺しておく、成長点を壊して、野菜の成長速度を押さえて鮮度が長持ち持ちするというものですが、ユーザーレビューによると、長く刺したままだと抜けなくなるみたいです。次は、昨今、チューブ調味料が多く、冷蔵庫ポケットに整理して収納できる商品や方法で何かないか。四角いコップの角も洗えるブラシは、部屋床を自動で掃除してくれるルンバですが、円形だけに角には使えないことからパナソニック製は三角おむすび型に作られていることなどを参考にされると良いですね。



○新入会員紹介

北楯 征夫様 (横浜市中区)

村石 武勝様 (横浜市西区 再入会)

○第53回なるほど展 作品募集

一般社団法人婦人発明家協会 主催

一次審査受付 9月9日(月)～13日(金)

※試作品等は一次審査通過の場合のみ提出。
受賞作品は表彰され、展示会(2020年3月1日～7日)にて公開されます。募集要項及び応募用紙をご希望の方は事務局まで。

○「なでしこブランド2020」 募集開始

募集期限: 10月2日(水)まで

問い合わせ先 県雇用労政課

☎045(210)5867

機械遺産にSLやエレベーター

日本機械学会選定99件に

日本機械学会は、今年の「機械遺産」に京都鉄道博物館の蒸気機関車、福井県の旧大和田銀行が設置した初期の国産エレベーターなど5件を選んだと発表した。機械遺産は今回で計99件となった。SLは1880～1948年製造。博物館内の車庫で展示されており、動く状態で保存されている車両もある。

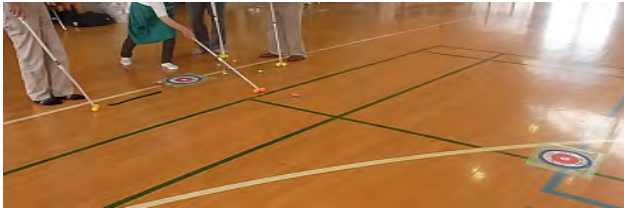
エレベーターは1925～26年の製造で、現在は福井県の敦賀市立博物館に保存されている。定員8人で、運転手が操作するタイプ。かごをつるロープが切れる事故に備え、落下を食い止める装置が付いていた。

岩手県の田瀬ダム(54年完成)に備わる貯水を河川に流す「高圧放流設備」、20世紀初期に国内有数の産油量を誇った新潟市の新津油田金津鉱場、急傾斜のミカン畑などで果実を運ぶため岡山市の企業が66年に発売したモノレールを利用する運搬機も選んだ。

(毎日新聞7月29日)

2019 夏休み”子どもおもしろ学校

7月27日(土) 10時～15時、小田原市川東タウンセンター・マロニエにて、特別イベントに横浜発明振興会として、ホームカーリングを体験していただきました。(会員の小泉紀四さま、鈴木満江さまにお手伝いいただきました。)



○展示会情報

① 第88回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋 2019
東京ビッグサイト 西1~4、南1~4
青海 A、B 9/3(火)~9/6(金)
無料(要登録)

② 第46回国際福祉機器展 H.C.R
2019 東京ビッグサイト 西1~4、南1~4
9/25~26 10時~17時30分
9/27 10時~16時 無料

③ エンサエキスポジャパン 2019
東京ビッグサイト 南1~4
9/11(水)~9/13(金) 無料(要登録)

④ 臨港フリーマーケット
臨港パーク

8/17(土) 10時~16時

URL <http://www.recycier.com>

お試し手持ち出展 2200円

見学無料

⑤ ロボットフェスティバル 2019
パシフィコ横浜 展示ホール
9/7(土)~9/8(日)

事務局より

8月の日曜発明教室開催日は、8月18日(第三日曜日)です。ご注意ください!!

青少年のための科学の祭典 2019 神奈川大会
8月11日(第二日曜日) 10時~15時
ハマ発明教室から生まれた遊具のハマ・カーリング体験で参加いたします。下記の神奈川県立青少年センターで行いますので、会員の皆様の見学ご参加をお願い致します。

〈最寄り駅〉JR「桜木町駅」北改札(西口)から徒歩約8分、市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩約10分、京急「日ノ出町駅」から徒歩約13分

アクセスマップ

- 所在地 郵便番号220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘9番地の1
- 電話: 045-263-4400 (代表)
- ファックス: 045-241-7088



事務局担当

| 曜日 | 担当者 | 曜日 | 担当者 |
|----|------|----|-------|
| 月 | () | 木 | () |
| 火 | 山岸 隆 | 金 | () |
| 水 | 石井 栄 | 土 | 小峰 一男 |

来訪の時は、電話にて駐在確認をお願いします。
FAXまたはメールもご利用ください。

事務所 TEL/FAX: 045-664-9070

Eメール: info@yokohama-hatsumei.com



NPO 法人 横浜発明振興会

〒231-0016 横浜市中区真砂町3-33 セルテ11階
よこはま市民共同オフィス内
TEL/FAX 045-664-9070